作成日: 2025 年 8 月 21 日 更新日: 2025 年 8 月 21 日

Ver. 1. 0

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: ガードプラス

供給者の会社名称、住所及び電話番号 会社名: 株式会社アグリマート

住所: 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-12-2 京橋第2有楽ビル

TEL. 03-5159-1711. FAX. 03-5159-1712

e-mail: agm-info@agrimart.co.jp

推奨用途及び使用上の制限:木材保存剤、木材防腐剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 GHS 分類基準に該当しない

健康有害性 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分1(血液系、中

枢神経系)

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(中枢神経系、

呼吸器系)

上記で記載がない危険有害性は、「区分に該当しない」か「分類できない」

GHSラベル要素

絵表示





注意喚起語 警告

危険有害性情報 臓器(消化器系、中枢神経系)の障害のおそれ長期にわたる、又

は反復ばく露による臓器 (中枢神経系、呼吸器系) の障害のお

それ

注意書き

【安全対策】

- ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと
- 取扱い後は手をよく洗うこと
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと
- 汚染された作業衣は作業場から出さないこと
- 環境への放出を避けること
- 保護手袋を着用すること

【応急措置】

- 皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと
- ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること
- 気分が悪いとき:医師の診察/手当を受けること
- 皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当を受けること
- 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること
- 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと次にコンタクトレンズを着用し

ていて容易に外せる場合は外すことその後も洗浄を続けること直ちに医師に連 絡すること

【保管】

■ 施錠して保管すること

【廃棄】

■ 内容物、容器を法、条例等に従って安全に処理するまたは都道府県知事等の許 可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する

他の危険有害性:特に無し

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分:混合物

有効成分化学名(一般名):

- 1) (R, S)-2-(2, 4-Dichlorophenyl)-1-(1H-1, 2, 4-triazol-1-yl) hexan-2-ol (ヘキサコナ
- 2) P-[(diiodomethyl) sulphonyl]toluene (ヨートル DP 9 5)

成分及び含有量:

成分名	含有量(w/w)	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
ヘキサコナゾール	6.0%	79983-71-4	8-3-760	(5) -6899
ヨートル DP 9 5	2.0%	20018-09-1		
プロピレングリコール	7, 0%	57-55-6	(2) - 8 - 321	(2) - 23 - 4
〈その他〉	水等 残			

4. 応急措置

吸入した場合: 被災者を直ちに新鮮な空気の場所へ移し、安静に保つ異常がある場合は医

師の診断を受ける

皮膚に付着した場合:汚染された着衣、靴等を速やかに脱ぎ、付着部を多量の水と石けんで よく洗浄する異常が現れた場合には、医師の診断を受ける

眼に入った場合:直ちに清浄な流水で数分間洗浄する眼球、まぶたの隅々まで水がよく行

きわたるように洗うコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合

は外し、その後も洗浄を続ける医師の診断を受ける

飲み込んだ場合: 水でよく口の中を洗浄し、コップ1~2杯の水を飲ませる意識の無い時に

は口から何も与えてはならない医師の診断を受ける

5. 火災時の措置

消火時の注意: 消火活動には必ず適切な保護具(自給式空気呼吸器等)を着用し風上より

行う燃焼又は高温により発生するガス、煙、蒸気、ミストを吸い込まない ように注意する消火水が下水や河川に流れ込まないよう適切な処置をと

消火剤: 粉末、泡沫、炭酸ガス、水

使ってはならない消火剤:情報無し

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:

付近の人を風上に避難させ、漏出現場への立ち入りを禁止する適切な保 護具(保護衣、保護眼鏡、保護マスク等)を着用して、眼や皮膚に触れた り、ミスト、ガスを吸い込んだりしないようにする

環境に対する注意事項:

漏出物や洗浄水等が河川、下水等水系に流出し、環境への影響を与えないように措置する

封じ込め及び浄化の方法及び機材:

漏出物を土、砂、オガクズ等に吸収させて密封できる容器に回収する

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い: 局所排気装置を設置し、換気のよい場所で行う適切な保護具を着用し、ミ

ストやガスを吸い込んだり、眼、皮膚に触れたりしないようにする作業後

は、すみやかに眼、手、顔を洗い、うがいをする

保管: 容器を密封し換気のよい冷暗所に保管する食物、飼料等と離し、無関係

者、子供の手の届かない所に施錠して保管する

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策: 局所排気装置を設置する取扱い作業場の近くに洗眼、うがい、手洗い、安

全シャワー設備を設置する

管理濃度 : 未設定

許容濃度 : 日本産業衛生学会 : 未設定

ACGIH : 未設定

設備対策 : 換気扇等の局所排気設備を設置し、速やかに換気が出来るような処

置をとる取扱い場所の近くに、全身シャワー、手洗い、洗眼設備を

設ける

保護具

呼吸用保護具:防じんマスク

目の保護具 : 保護眼鏡、ゴーグル 手の保護具 : 不浸透性保護手袋

皮膚及び身体の保護具:長袖の保護衣、不浸透性の靴

9. 物理的及び化学的性質

物理状態: 粘稠懸濁液体

色: 淡褐色 臭い: データなし 融点/凝固点: データなし 沸点又は初留点及び沸点範囲:

データなし

可燃性: 該当しない

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界:

データなし

引火点: データなし 自然発火点: データなし 分解温度: データなし pH: データなし 動粘性率: データなし 溶解度: データなし n-オクタノール/水分配係数:

データなし

蒸気圧: データなし

密度及び/又は相対密度:

データなし

相対ガス密度: データなし 粒子特性: データなし 粘度: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性: データなし

化学的安定性: 通常の取扱い条件では安定

危険有害反応可能性:データなし 避けるべき条件: データなし 混触危険物: データなし 危険有害な分解生成物:データなし

11. 有害性情報

急性毒性(経口): ラット LD₅₀ 値 (mg/kg) > 2,000 急性毒性(経皮):ラット LD₅₀ 値 (mg/kg) > 2.000

急性吸入毒性:LC50値(mg/L/4h) 推定値 ATEmix=29.75 (毒性未知成分量は 20.22%)

皮膚腐食性/刺激性:ウサギ 軽度刺激物

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:製剤のデータなし

呼吸器感作性: 製剤のデータなし 皮膚感作性: モルモット 陰性 生殖細胞変異原性:製剤のデータなし 発がん性: 製剤のデータなし 生殖毒性: 製剤のデータなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露):臓器(血液系、中枢神経系)のおそれ製剤のデータなし

プロピレングリコール 結果:区分1

臓器:血液系、中枢神経系

ヘキサコナゾール 結果:区分2

> 臓器:全身毒性 結果:区分3

プロピレングリコール 臓器:麻酔作用

特定標的臓器毒性(反復ばく露):長期に渡る、又は反復ばく露による臓器(中枢神経系、呼

吸器系) の障害のおそれ製剤のデータなし

プロピレングリコール 結果:区分1

臓器:中枢神経系、呼吸器系

結果:区分2 ヘキサコナゾール 臓器:肝臓、副腎

誤えん有害性: 製剤のデータなし

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性):製剤のデータなし

生態毒性: 製剤のデータなし

残留性・分解性: 製剤のデータなし 製剤のデータなし 生体蓄積性: 土壌中への移動性: 製剤のデータなし オゾン層への有害性: 製剤のデータなし

13. 廃棄上の注意

法、条例等に従って安全に処理するまたは産業廃棄物処理業者に委託し適切に処理する 残薬及び洗浄液は、河川、下水等水系に流さないようにする

14. 輸送上の注意

容器に異常の無いことを確かめ、転倒、落下しないように積載する

国連番号: 3082

品名 (国連輸送名): ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.

国連分類: 容器等級: Ш 海洋汚染物質: 該当 緊急時応急措置指針番号:171

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法: 非該当

化審法: 非該当 労働安全衛生法

> 表示対象物(法 57 条、施行令第 18 条): 沃素およびその化合物 (ヨートル DP 9 5)、 ヘキサコナゾール、プロピレングリコール

> 通知対象物(法57条の2、施行令第18条の2): 沃素およびその化合物(ヨートルDP 9 5)、 ヘキサコナゾール、プロピレングリコール

皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質: ヘキサコナゾール (皮膚刺激性有害物質)

化学物質排出把握管理促進法(化管法): 非該当

16. その他の情報

引用文献

JIS Z 7252: 2019、GHS に基づく化学物質等の分類方法

JIS Z 7253: 2019、GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)

NITE 化学物質総合情報提供システム(独)製品評価技術基盤機構

NITE-Gmiccs GHS 混合物分類判定ラベル/SDS 作成支援システム(独)製品評価技術基盤機構化学物質情報検索支援システム (環境省)

職場の安全サイト (厚労省)

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、 安全性や品質の保証をなすものではありませんまた危険性、有害性の評価は、必ずしも充分 ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい